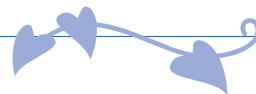


第3章 計画の指標



1 目標年次

基本構想は、10年間の計画とし、目標年次を平成32年（2020年3月）とします。

2 対象区域

基本構想の対象区域は、福生市全域とします。

ただし、横田基地については無いことが望ましいものの、その存在を前提としています。（日本への返還が決定された場合には、新たな基本構想を策定するものとします。）

3 将来推計

福生市の将来人口は、次のとおり推計されます。ただし、政策目標は、基本計画において設定します。

項目		単位	平成21年3月31日	平成32年の推計値
総人口		人	60,774	56,000
年齢三区分別	年少人口 (0歳～14歳)	人	7,695	6,000
		%	12.7	10.7
	生産年齢人口 (15歳～64歳)	人	41,453	35,000
		%	68.2	62.5
	老年人口 (65歳～)	人	11,626	15,000
		%	19.1	26.8
世帯数		世帯	28,968	24,800
1世帯当たり世帯人員		人	2.10	2.26
外国人登録人口（内数）		人	2,398	2,300

(注) 総人口は、国勢調査人口をもとに、自然的変動要因（出生・死亡）と社会的変動要因（転入・転出）により将来人口を算出するコーホート法を用い、推計した。

4 土地利用

土地利用については、現状の利用状況を踏まえながら、市内をいくつかのゾーンに分類し、利便性を生かしつつ貴重な自然を保全するなど、それぞれのゾーンの特色を生かした土地利用の配置を誘導します。